

脱炭素技術海外展開イニシアティブ 脱炭素製品・パッケージリスト

令和6年7月5日

製品名	企業名	用いられている技術	対象となる地域	具体的な活用例
令和3年6月採択				
海水淡水化装置を搭載したコンテナ式ハイブリッド発電システム (商品名: N ³ エヌキューブ) <div style="display: flex; gap: 5px; margin-top: 5px;"> <div style="background-color: #4a7c59; color: white; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">再エネ</div> <div style="background-color: #2c4e64; color: white; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">水</div> </div>	NTN 株式会社 https://www.ntn.co.jp/japan/index.html	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンテナ内に搭載された再生可能エネルギー(風、水、光)で発電し、蓄電装置に充電する発電システムで電力を供給し、海水淡水化装置で海水や汚染された水をろ過し、安全な水を供給します。 ・ サイズ: 12~20ft コンテナ(以下 20ft コンテナの場合) ・ 1日に600Lの水を確保可能 ・ 発電によるCO₂削減効果は、11.4tCO₂ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未電化地域、電力不安定地域 ・ 自然災害に対し電力インフラが脆弱な地域 ・ 安全な水へのアクセスの乏しい地域 	未電化地域などで、電力(携帯電話への充電や灯など)と安全な水を住民に提供できます。また、未電化地域等の開発事業や環境事業、保健医療などの活動拠点や休憩所としても活用ができます。コンテナ内にすべての機器を搭載するため、現地への移送が簡単であり、設置後すぐに発電し、水を提供することができます。
環境配慮型自動車リサイクルシステム <div style="display: flex; gap: 5px; margin-top: 5px;"> <div style="background-color: #2c4e64; color: white; border-radius: 10px; padding: 2px 5px;">フロン対策</div> </div>	会宝産業株式会社 https://kaihosangyo.jp/	使用済み自動車の適正処理がなされず、廃油の垂れ流し、フロンガスの大気放出、有用部品や素材が回収されずに環境破壊を引き起こしている開発途上国に対して、リサイクル設備、技術・経営ノウハウの3点を総合した包括的リサイクルシステムを提供。年間9,600台の自動車のリユース・リサイクルを通じて18,153[t-CO ₂ eq]のGHG削減が期待されます。	廃車の適正処理ができず、フロンガスの大気放出や資源・部品が効率的に回収されずGHGが排出されている全ての国。	開発途上国で環境問題を引き起こしている放置車両を適正処理するために、リサイクル設備を導入し、地域のインフォーマルセクターの安定雇用を生むビジネスを立ち上げることができます。環境保全と共に、リサイクルビジネスによる地域の雇用創出、資源循環課型社会の構築を促し、脱炭素にも貢献します。
学校ソーラー充電システム	株式会社川口スチールエ	①構成: 軽量ソーラーパネル、長寿命バッ	サブサハラアフリカ全	途上国の学校を電化し学校と家庭両

<p>ム</p> <p>再エネ</p>	<p>業/Kens. co 株式会社</p> <p>http://kensco.jp</p>	<p>テリー、LED ランタン等</p> <p>②概要:学校の太陽光発電システムで教室に明かりを灯し、充電された LED ランタンを生徒は自宅に持ち帰り、夜間学習や携帯電話充電に使用し翌朝学校に返却します</p> <p>③脱炭素効果:灯油式ランタンが 1000 台の LED ランタンに置き換わると年間 900 トン</p>	<p>域</p>	<p>方での教育環境改善を目指します。</p> <p>①NGO 法人 IFE が支援するベナンのジョンコレ小学校に太陽光発電システムを設置、充電した LED ランタン 400 台を生徒に貸し出しています。</p> <p>②JICA 案件化調査で中学生 100 人に LED ランを貸し出し、家庭での教育時間の変化を調査中です。</p>
<p>もみ殻固形燃料製造装置</p> <p>「グラインドミル」</p> <p>バイオマス/ガス</p>	<p>株式会社トロムソ</p> <p>https://tromso.co.jp/(日本語)</p> <p>https://tromso.co.jp/en/(英語)</p> <p>https://tromso.co.jp/fr/(仏語)</p>	<p>もみ殻をすり潰した後に圧縮・加熱、棒状の固形燃料を製造する装置。幅 2,500×奥行 990×高さ 1,500(mm)、重量約 850 kg。1 台で 1 時間に 120 kg のもみ殻固形燃料を製造可能。1 世帯月間 100 kg の薪を使うことができます (1 日 8 時間・月間 20 日稼働)。バイオマス燃料のため、燃焼時に新たな CO₂ を排出しません。</p>	<p>タンザニア、ナイジェリア、マダガスカル、セネガル、中国、ベトナム。原料となるもみ殻を入手できればどの国でも可能。</p>	<p>もみ殻を固形燃料にし、薪、炭や石炭の代替として家庭や学校、飲食店などの調理用燃料や工場や発電所などの産業用ボイラー燃料として利用します。粉状のすり潰しもみ殻を作り、園芸培土や畜産敷料として使用します。薪炭及び石炭の利用を抑制し、森林保全や気候変動対策、廃棄物削減に貢献します。</p>
<p>「スマートコート」</p> <p>省エネ</p>	<p>株式会社はせがわ環境開発</p> <p>https://www.smartcoat.jp/</p>	<p>窓ガラス用コーティング剤。1 kg UN 缶にて梱包。内容量 1 kg。縦 61 mm×121 mm×高さ 195 mm。1 m² 当り塗布量 18 g。1 kg UN 缶 1 缶にて、約 50 m² の窓ガラスに施工可能。窓ガラスを素通りしていた日射エネルギーが、手前の窓ガラスで吸収され、室外に放出する分、エネルギーの流入を食い止め、冷房効率を高め、使用する電力を削減します。また、赤</p>	<p>東南アジア地域</p>	<p>冷房設備のない建物では、日射による室内の温度上昇を抑制し、より快適な環境を維持する働きをします。また、冷房設備がある建物内では冷房効率を高め、使用電力量を削減する事が可能です。病院や学校、空港などの施設でご利用下さい。</p>

		外線吸収材にはナノレベルの金属酸化物を利用し経年による性能の劣化もほとんどありません。上塗りも可能で、フィルムのように貼って剥がすことを繰り返す必要がなく、環境への負荷が少ないのが大きな特徴。		
<p>小型メタンガス発電プラント（有機性廃棄物処理システム）</p> <p>バイオマス/ガス</p>	<p>株式会社ヴァイオス</p> <p>https://vioce.jp</p>	<p>安くて、小型で、手軽な、持ち運びできるバイオガスシステム。オンサイト型システムとして手軽に廃棄物を処理すべく、20フィートコンテナにすべての装置を格納。コンパクトで納品しやすく海外輸出にも対応。</p> <p>生ごみ1t（年間365t処理を想定）につき期待される GHG 削減量は 30.57(t-CO2)/年。</p>	<p>東アジア、東南アジアなど。</p>	<p>食品廃棄物からバイオガスを発生させ、ガス発電することで電気や熱を産み出す地球に優しい再生可能エネルギー。</p> <p>国内ではカット野菜工場に導入実績があり、自社工場内で3機が稼働中。海外では JICA の調査事業にてタイ、パラオ、環境省事業でマレーシアにて調査の経験有。副産物の液肥を利用することで農業との連携が可能。</p>
<p>ソーラーホームシステム (SHS) EGAO</p> <p>再エネ</p>	<p>株式会社 PEAR カーボンオフセット・イニシアティブ</p> <p>http://www.pear-carbon-offset.org/</p> <p>http://egao.lighting/</p>	<p>ソーラーPVパネル(20W_p or 40W_p)、コントローラー(Li-Ion 電池 86Wh or 144Wh) Pay-As-You-Go 機能 有無。300ルーメン LED 室内灯×3灯、19” TV をオプションとすることも可能。未電化地域では1家庭に1セットで、室内灯3灯と19” TV およびいくつかの家電製品を愉しめるレベル。学校では小さな教室に1セットで十分。</p> <p>パッケージの大きさ：45cm×38cm×25cm。8kg程度(TVを含まない場合)。通常のSHS</p>	<p>アフリカ、南アジア、島嶼国などのオフグリッド地域</p> <p>もしくはグリッド電力供給が不安定な地域</p>	<p>コンセプト：途上国の未電化地域住民を「さまざまな機会へのアクセス」を可能にする：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照明やTVを用いることで、家内手工業や KIOSK 等の集客能力強化などで現金収入を得ることができる。 ・多くの小学校に照明を導入することで、夜間学校の運用を現地の教育関係省庁とプログラム化し実施。 ・未電化地域において、コンピュータ

		は（市場にあまりない）直流機器しか利用できないが、EGAO は多様で市場で入手が容易な交流機器を利用できます。また弱グリッド地域ではコンセントからの充電も可能。未電化地域では通常は灯油が照明に用いられるため CO ₂ 削減になる。		教育プログラムを実施 等。
衛星データ・農業ビッグデータ・自動ポリゴン生成技術を機械学習により組み合わせた農地温室効果ガスモニタリングスキーム 農業対策	サグリ株式会社 https://sagri.tokyo/	クラウド上でデータを管理するアプリケーション。1 農家 1 アプリケーション利用として、1ha 分活用でき、1000 アプリケーションで 1000ha 1000 農家をカバー。衛星データ、過去の農地データ、営農データ、土壌データを組み合わせて施肥設計の最適化を実施。自動ポリゴン技術により、各データ（衛星、土壌、天候）を統合できるデータ基盤を創造可能。クラウド管理なので、製品導入に伴う温室効果ガス排出は少ないです。施肥設計による温室効果ガス削減と並行して衛星データによるモニタリングで適切な営農指導が可能。	新興国全般、特にインド共和国	人工衛星の画像データ・ドローン等のリモートセンシング技術を通じて、農地から発せられ、二酸化炭素や亜酸化窒素をモニタリングして可視化。可視化データに基づいたオーガニック農法を導入していくことで農業から排出される温室効果ガス削減に資するスマート農業構築を支援します。
農業 IoT ソリューション「e-kakashi（イーカカシ）」 農業対策	グリーン株式会社 https://www.greein.jp/	環境計測、センサー、情報通信技術、Internet of Things、AI、環境データと植物科学の融合・分析、アラート（予測）通知など ①ゲートウェイのサイズ：196mm × 196mm × 68mm およびそれ以下、1 kg 程度未満。 ②カバレッジ：1 セットで 1~3ha が目安。	中南米、アフリカ、ASEAN	一般的な水管理をしている水田からのメタンガス排出量（CO ₂ 換算）が約 16 t-CO ₂ /ha であったのに対して、適切に AWD（間断灌漑技術の一種）を実施した水田では、約 5t-CO ₂ /ha と約 7 割減少した。本案件でも、水深センサーを使って適切な AWD の実施（灌水管

		<p>計測値を対象エリアの代表値として使える場合、1セットで数平方キロメートル〜でデータを利用した実例あり。</p> <p>③製品の特長：1) 屋内外問わず農業に必要なデータを安定して収集できるハードウェア、および植物科学の知見を積んだAIによって、圃場から収集したデータを科学的根拠に基づき分析し、必要な作業などのアドバイスを行います。</p> <p>2) 国内外でのワークショップなどを通して、人材育成・キャパシティービルディングを支援するプログラム提供の経験が多数あります。</p>		<p>理)を促すことで、同程度のメタンガス排出量の削減を見込んでいる。また、プロジェクト単位ではあるが、同手法がCDM(クリーン開発メカニズム)で承認された事例があることも、AWDの導入効果を裏付けている。</p>
<p>パワーイレ・スリー(蓄電池)(エリーパワー株式会社製品)</p> <p>※専用の接続用太陽光パネルとの併用の他、本製品単体での使用も可。</p> <p>再エネ</p>	<p>大和ハウス工業株式会社</p> <p>https://www.daiwhouse.co.jp/</p>	<p>幅 320mm×奥行 585mm×高さ 514mm、重さ約 52 kg。</p> <p>蓄電容量は1台 2.5kWh、出力 1.4kW。</p> <p>家庭一世帯 1台使用で年間 CO2 期待削減量は 0.73 t。学校の場合 3台使用で稼働 200日とすると年 1.2 t の削減。(太陽光パネルからの充電の場合で独自計算による。)</p> <p>蓄電池は 10年間で 12000回充放電を繰り返しても、初期容量の約 80%保持と長寿命。</p>	<p>ベトナム、タイ、マレーシア、その他</p>	<p>無電(停電)時の電源供給機器として、LED照明や通信機器などの運用、また災害派遣応援物資としても活用できます。充電については条件を整えれば太陽光パネルからも直接充電が可能です。自立した電源環境を構築できます。大型リチウムイオン電池セルとしてドイツの製品安全検査(TUV-Sマーク取得)をクリアした燃えない安全な蓄電池です。</p>
<p>パワーイレ・スリー(蓄電池)接続用太陽光パネル</p>	<p>株式会社デザインアーク</p> <p>https://www.designarc.c</p>	<p>重量 7.5 kg、寸法 550mm×505mm×60mm。</p> <p>最大出力:50W×2=100W、セル効率:18:00%、</p>	<p>ベトナム、タイ、マレーシア、その他(パワーイ</p>	<p>コンパクト設計で1枚あたり 7.5 kgと軽量の為、災害派遣応援物資として</p>

<p>※パワーイレ・スリー（蓄電池）との併用により使用可。</p> <p>再エネ</p>	<p>o.jp/</p>	<p>最大電源電圧：17.8V、最大電源電流：5.62A、開放電圧：21.3V、短絡電流：6.07A、パワート誤差：±3%、動作温度：-40℃～85℃（パワーイレ・スリー接続にはパネル4枚使用）</p> <p>蓄電池が空になった際、晴天時約9.5時間で満充電。蓄電池を複数台用いることで長期停電にも対応可。パワーイレ・スリー一体利用につき、蓄電容量分の石炭火力発電で排出されるCO2を削減可能。</p>	<p>レ・スリーに準ずる)</p>	<p>も活用可能。</p> <p>具体的な活用例</p> <p>i) 地方公共団体が指定する避難所で災害時の長時間停電対策として蓄電池とセットで導入。</p> <p>ii) 医療介護施設でのBCP対策として、主にレセプトPCや薬品保冷庫の電源確保用蓄電池を補充電する為に導入。</p> <p>iii) 海上交通機関の事務所に蓄電池とセットで導入。災害時には救助活動や物資支援などの輸送拠点になり得る場所である為、防災対策として導入。</p>
<p>500W マイクロ水力発電システム「せせらぎ」と小型電動浄水装置「Cyclo clean ポータブル SPX」による可動式浄水蓄電パッケージ</p> <p>再エネ</p> <p>水</p>	<p>日本ベーシック株式会社 https://nipponbasic.ecnet.jp/ MNJ株式会社 http://mnj-com.info/</p>	<p>水力発電システムにより浄水装置を24h稼働し1日最大7,200ℓ（約3600人分）の飲料水と約7,000Whの電力(LED電灯70本×10時間点灯相当)を供給。年間CO2削減量はディーゼル発電比約12t。可動式(発電部504×500×700mm/65kg、浄水器550×370×230mm/11kg、中間蓄電機600×600×650mm/150kg)</p>	<p>バングラデシュ</p>	<p>非電化地域や被災地で幅55cm以上の水路にせせらぎ発電部を設置し発電・蓄電。ポンプ式浄水装置を稼働させ、水路から原水を引込み浄水し飲料水を150ℓ/h(75人分、平均値)供給。残りの電力でLED電灯とスマホを充電し「水」・「照明」・「通信」を確保。ハイブリット蓄電機で太陽光電力も蓄電可。</p>
<p>自家消費太陽光システム</p> <p>再エネ</p>	<p>ネクストエネルギー・アンドリソース株式会社 https://www.nextenergy.jp/</p>	<p>太陽光発電システム、システムの遠隔監視・制御、設置用架台</p> <p>太陽光モジュールはリユース品を活用することにより、コスト圧縮可能</p>	<p>ベトナム、タイ、インドネシア</p>	<p>晴天時中規模の学校、工場の日中の電力の一部(1/3程度)をカバー。※注) 系統への逆潮流が許されないため、発電した電力は原則全量自家消費</p>

		<p>【製品サイズ・仕様等】 設置場所規模に応じる 《参考》500kW の場合： モジュール：300W×1,952 枚 インバーター：250kW×2 基 遠隔監視システム</p> <p>自家消費型太陽光発電システムのため、自然エネルギー電力で日中の電力供給の一部が賄えるシステム。また、遠隔監視装置をつけることにより、不具合発生時の早急な対応が可能となり安定した電力供給が可能となります。</p>		<p>《参考電力量》 発電量：597.1MWh （インドネシアのケース） 自然エネルギーでの電力を日中は利用することで、電力を多く必要とする工場や、学校に設置することでの環境貢献の効果が期待できます。 使用電力量および規模によるが、このシステムにおいての年間 367tCO2 のCO2 削減が想定されます。</p>
<p>オフグリッド太陽光システム</p> <p>再エネ</p>	<p>ネクストエナジー・アンドリソース株式会社 https://www.nextenergy.jp/</p>	<p>太陽光発電システム、 小型蓄電池 太陽光モジュールはリユース品を活用することにより、コスト圧縮可能</p> <p>【システム内容】 1kW 自家消費型太陽光発電システム</p> <p>【製品サイズ】 太陽電池モジュール 1298×1026×35mm 蓄電池 353×175×(h)190mm その他部材は使用機器による。</p> <p>【重量】 太陽電池モジュール</p>	<p>ベトナム、タイ、インドネシア</p>	<p>晴天時：3KWh 程度。 照明、小型冷蔵庫その他充電機器が利用可能なパッケージ。 太陽電池モジュールを利用することにおける脱炭素効果だけでなく、再利用の中古太陽電池モジュールを利用することにより、製造時における CO2 の排出係数ゼロのため、より脱炭素効果が見込めます。 完全自家消費電源パッケージとなっており、個人でも設置可能なシステムセットになります。リユースパネルは当社の 14 年間における検査データからの知見をいかし再利用可能な太陽</p>

		15.0kg 蓄電池 12.5kg その他部材は使用機器による。		電池モジュールのみを選別し、提供できる製品となります。
Yamaha Clean Water Supply System 再エネ 水	ヤマハ発動機株式会社 https://global.yamaha-motor.com/jp/	浄水方式：物理ろ過＋生物ろ過＋塩素消毒 電力供給：太陽光発電 水源：表流水（海水・農薬・重金属等は除去対象外） 浄水生産量：8,000L/日 対象人口：最大2,000人（4L/人・日の飲用想定） 設置面積：8×10m 緩速ろ過方式の浄水装置。凝集剤や膜を使用せず維持管理や廃棄物処理に係る環境負荷が低い。付属の太陽光発電で電力を賄えます。	東南アジア・南アジア・サブサハラ以南のアフリカ各国	安全な水へのアクセスが困難な地方村落に対し、再生可能エネルギーである太陽光を電源とした浄水装置を導入。安全な飲料水へのアクセスを確保するとともに、水を煮沸消毒する際の薪の消費量の削減によって脱炭素化に貢献。加えて、水汲み労働に費やす時間を学習や他の生産活動へ充てることで、村落の活性化が期待できます。
製品名	企業名	用いられている技術	対象となる地域	具体的な活用例
令和4年1月採択				
還元滅菌炭化加工機（商品名：SUMIX・スミックス） バイオマス/ガス	株式会社ガイア環境技術研究所 http://www.gaia-ins.com/GAIA_Web_Site/	ほとんどの有機物を高品質の炭に加工できる連続式無酸素間接加熱方式の国際特許取得の還元滅菌炭化加工機。300℃前後の半炭化にすることで、石炭代替になりうる木質バイオマス燃料に加工。製造炭化物は、カーボンニュートラルな燃料としてのみならず、油吸着材、脱臭材、調湿材、水質浄化材、土壌改良材、融雪材などにも利	一次産業系廃棄物、工場系廃棄物、燃える一般ごみなどを排出する全世界。特にフィリピン、マレーシア、インドネシア、スリランカなどアジア地域。	・食品残渣・紙・布・廃プラなどが混在した一般廃棄物（不燃物は除く）も分別無しで炭化でき、燃料利用や地中炭素貯留ができます。 ・鶏糞・豚糞・牛糞などの家畜糞は炭化して燃料、肥料、土壌改良材や地中炭素貯留素材として利用できます。 ・未利用の草木などは、炭化（500℃

		用可。原料の投入量に応じて4型(4m ³ /日)～36型(36m ³ /日)までの6種類の製品規格。		程度)あるいは半炭化(300℃程度)することで、発熱量の高いバイオマス燃料に加工できます。
フミンコーティング 省エネ	株式会社フミン https://www.fumin.jp/	ガラス面に赤外線や紫外線を吸収・カットする伝導性金属酸化物をスプレーガンで斑なく透明に塗膜を形成する特許技術。暑い夏場は、外からの赤外線(太陽熱)を吸収・カットするため室温の上昇抑制。冬は室温の熱が逃げにくいため暖かく、結露も抑制するという優れた特性を持ちます。	空調を使用している国であればどこでも導入可能。特に、熱帯あるいは寒帯など空調の必要性が高い地域で費用対効果を高めることが可能。	建造物や自動車のガラスの内側にコーティングすることで、空調の省エネが可能。特に、高層ビルのガラス、巨大なガラス、湾曲したガラスなど、二重ガラスやフィルムなどの他の遮熱手段を使いにくい建造物では唯一無二の遮熱手法となります。スプレーガン工法で塗布が簡単なため、国内では障がい者を備上して塗布しており、障がい者雇用創出にも貢献します。
ソーラー灌漑システム 再エネ 農業対策 水	辻プラスチック株式会社 https://www.tsuji-pla.co.jp/ 専用サイト https://caposol.net/	技術:バッテリー不要のソーラーシステムと浅井戸ポンプを組み合わせた灌漑用システム 電源システム: 本体 60x23xH74 (cm) 陸上ポンプ: 27x24xH31 重量 9kg 搭載ソーラー: 500W～1000W (ポンプの出力による) 概要: これまで太陽光発電を活用する際に必要であったバッテリー接続を不要としたシステムはバッテリー交換のメンテナンスコストが掛かりません。このシステムと日本の耐久性の高い陸上ポンプを組み合わせ、農作物育成に必要な水の確保の課	灌漑未整備地域 無電化地域	ニジェールの農村は水確保のためエンジンポンプを使用していましたが、燃料費の負担のため農業経営が困難に陥っていました。当システムに切り替えた農村は、燃料費を気にすることなく朝から夕方まで水の汲み上げが可能となりました。これにより燃料費の削減だけでなく耕作地を拡大し、安定した農業経営により雇用拡大や食料の確保が実現。

		<p>題をもつ地域において農業支援を実現することが可能。エンジンポンプから置き換えることで 14t-CO2/年の脱炭素が見込めます。</p>		
<p>バッテリー不要なソーラー充電器と充電式ランタン</p> <p>再エネ</p>	<p>辻プラスチック株式会社 https://www.tsuji-pla.co.jp/ 専用サイト https://caposol.net/</p>	<p>技術: メンテナンスフリーのソーラー充電器 充電器本体 : 253x180xH60 (mm) 充電式ランタン : D80xH90 (mm) 概要: これまで太陽光発電を活用する際に必要であったバッテリーを必要としないことから、バッテリー交換等のメンテナンスコストが掛かりません。途上国での長期使用を念頭に開発され、高い耐久性と簡単な取り扱いが特徴。充電器は 8 個の USB を搭載。充電式ランタンは標準モードで約 24 時間の点灯が可能。</p>	<p>無電化地域 電力不安定地域 サブサハラアフリカ</p>	<p>①公的機関: 学校にソーラー充電器を設置、別途用意したランタンを登校時に充電し、電気にアクセス出来ない家庭の子供に貸し出すことで、夜間の学習支援や家庭環境改善を実現。 ②無電化地域の村やキオスクに充電器貸し出し事業を実施中、機器を借りた村は住民の携帯電話などの充電だけでなく、周辺の村で充電サービス事業を実施。</p>
製品名	企業名	用いられている技術	対象となる地域	具体的な活用例
令和 5 年 3 月採択				
<p>土壌硬化剤 STEIN</p> <p>省エネ</p>	<p>株式会社 SPEC SPEC Maker of Stein - The Special Soil Hardener (spec-env.jp)</p>	<p>27 種類の無機化合物を普通ポルトランドセメントに 5%のみ添加することにより土の粒子が持つ電位を強固に接着させ道路や灌漑整備(ため池・水路)を可能とする。9 割が現場土を原材料とするので他工法と比較し外部から投入する資材の量が大幅に削減できる低炭素舗装技術である。道路としての耐用年数は最低 10 年、日本</p>	<p>東南アジア、南アジア、アフリカ各国。未舗装道路が存在し、施工機械(ブルドーザー、エクスカベーター、ロードローラー)を調達可能な国であればどの国・地域でも導入可能。</p>	<p>STEIN を用いて道路を整備し雨季でも崩壊しない道路にすることで農業エリアから市場や港へのアクセスを容易にし、作物輸送中のフードロスの削減が可能となります。また乾季に粉塵が舞うことで発生する健康被害を抑えることもできます。稲作地域の水路を整備することで収量を上げ、た</p>

		国内にて施工した道路で最長 45 年経過した道路が存在する。100 平方メートルを施工する場合、鉄筋コンクリート舗装と比較して 8,569kg の GHG 削減が可能。		め池施工にて生活・農業用水の確保、さらに魚を養殖することで収入向上に貢献します。実際の施工は現地建設会社に委託して実施し、現地調達可能な重機を用います。施工時のスーパーバイズにより施工技術の移転を行います。また小規模な施工であれば地域住民もしくは農業グループにて実施することも可能です。
令和 6 年 6 月採択				
柱状地盤改良技術「SST 工法」 省エネ	株式会社 エスエスティー協会 http://www.sstkyokai.co.jp/ji_bankairyou.html	軟弱地盤上で建築物や土木構造物を建設する際に、沈下や傾きを防ぐため、基礎下の地盤中にセメント等を混合し柱状の改良体を何本も構築して支える技術であり、従来よりも使用するセメント量が少ないため CO2 の排出量を削減できます。また、従来は工事に水と電気が必要で、さらに、多くの残土を発生させていましたが、SST 工法は水も電気も使わないことから省資源・省エネルギーとなり、残土の発生量も大幅に減らせるため環境負荷を大きく軽減させます。	導入する国や地域に制限はない	SST 工法には当社が開発したドリル状の専用オーガーが必要であり、当社で希望に応じて製造し、SST 工法を導入する国や地域に輸出して希望する建設会社等に有償で譲渡します。SST 工法の施工方法を希望する建設会社等の技術者に習得させるため、人件費や交通費、滞在費等の経費を負担してもらい、当社から担当技術者を派遣して現地で指導します。なお、SST 工法では、設計を行って改良体の長さや本数、配置等を決め図面等を作成しなければなりません。日本でこの作業を行い、所要の設計料を徴収してオンラインで設計図面等を提供します。

<p>①リチウムイオン蓄電池 診断ソリューション</p> <p>②ESS 運用最適化サービス</p> <p>省エネ</p>	<p>横河ソリューションサー ビス株式会社</p> <p>https://www.yokogawa.co.jp/about/yjp/about-us/</p>	<p>①蓄電池の運用中のデータを用いた蓄電池診断及び、②需要・発電の予測から作成した蓄電システムの充放電計画および制御を可能とするエネルギーマネジメントシステム。当システムにより、中古蓄電池の流用及び蓄電システムの効率運用を達成した場合、相当のCO2の削減に貢献する見込み。</p>	<p>導入する国や地域に制限はない</p>	<p>再生可能エネルギーによる発電で発生することが見込まれる余剰発電を従来以上に活用、さらに将来増加が見込まれる中古蓄電池を診断することで安全に活用でき、CO2削減に貢献することができます。</p>
--	--	---	-----------------------	---

本リストに掲載の製品を活用することを検討している日本のNGOの方は以下の連絡先までご相談ください。

外務省国際協力局気候変動課

電話：03-5501-8493（直通）

メール：climate.solutions@mofa.go.jp